

困窮する子育て家庭に地域で寄添う

「訪問型子ども見守り支援事業」と「そのままこども食堂」

**NPO法人**

**子育て支援はぐはぐそのままがいいよ**

理事長 水島栄美子

# 金沢市概況

**金沢市**（かなざわし）は、石川県のほぼ中央に位置する市。石川県の県庁所在地であり、中核市、保健所政令市、中枢中核都市。

市で児童相談所（こども総合相談センター）を運営。

人口 459,504人

世帯数 210,396

人口増減率 -3.31

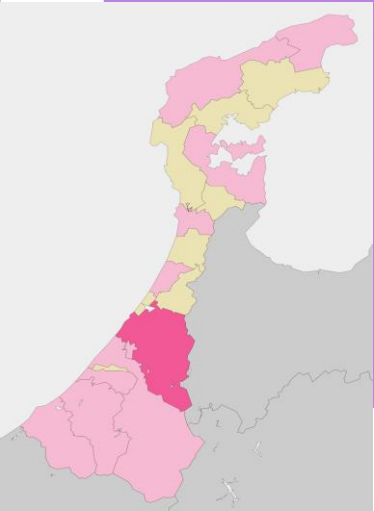
（2023年1月）

出生数 3400人（2020年）

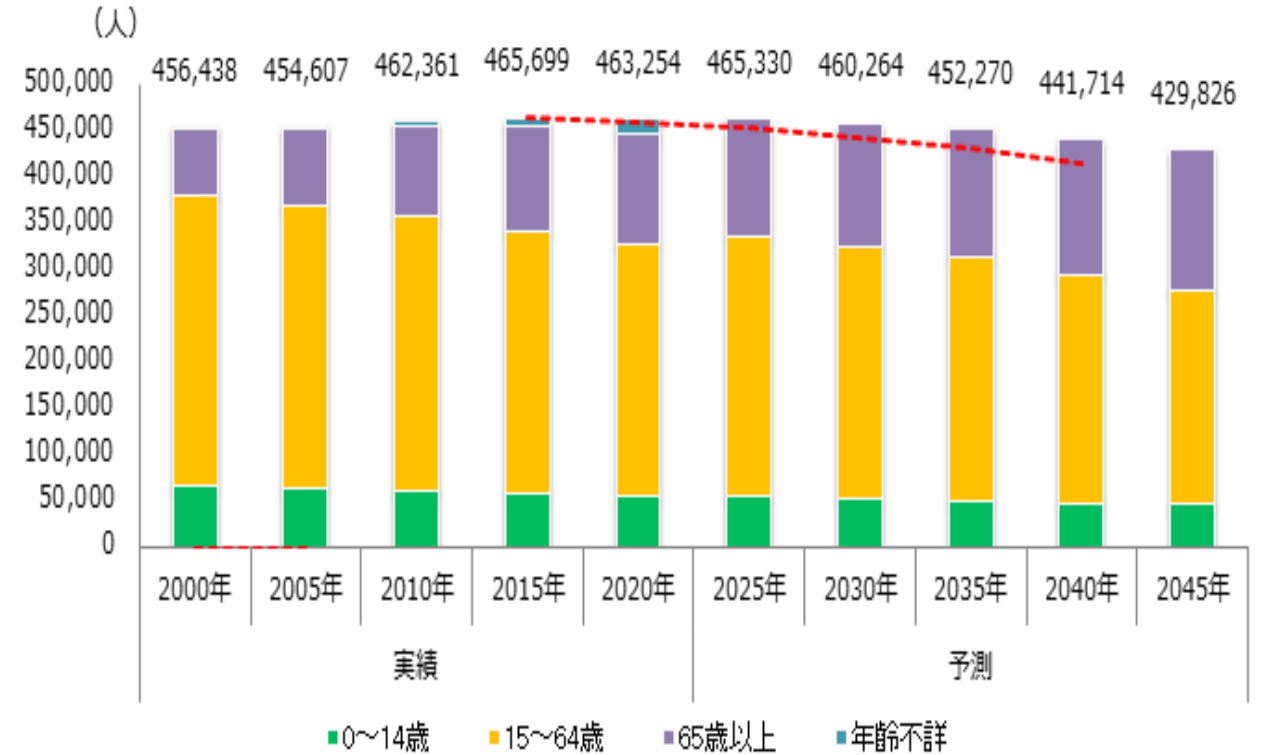
出生率 1.47（2020年）

\* 2004年 1.23

生活保護率 1.05（2020年）



## 金沢市の人口推移



【2020年】

総面積 (km<sup>2</sup>) 469

平均年齢 (歳) 46.5

昼夜間人口比率 (%) 107.9

人口密度 (人/km<sup>2</sup>) 988.2

※昼夜間人口比率のみ2015年時点

※図中の点線は前回2013年公表の「将来人口推計」の値

© jp.gdfreak.com

社会全体で子育てを支援し、子育てが楽しいと思える社会になるための  
環境づくりを目的として2011年に設立

## 活動概要

### ■ 親支援事業

- 母親支援 子育てサロン(金沢市委託事業)、ママの居場所ランプアコティ(自主事業)
- 働く親支援 育休からの復帰セミナー、パパちからセミナー(石川县委託事業)
- 親支援プログラム ペアレンティグプログラム、NPプログラム
- 夫婦支援(家族支援研究会(GAPS))
- 次世代育成事業 少年院での親教育、高校生と親子の交流授業(お休み中)

### ■ 子ども・子育て世帯包括支援事業

- 子どもの居場所づくり ・子ども居場所ネットワーク会議
- 子育て中の困窮家庭への支援  
「こども食堂」と「こども見守り支援事業」(金沢市助成事業)
- 児童養護施設の子どもたちへの支援  
寄り添い型学習支援／子どもの夢の応援事業

# はぐはぐネットワーク

## はぐはぐの仲間達

主婦  
PTA役員  
会社経営者  
フリーライター  
医師（小児科医）  
弁護士  
公務員  
小・中・高校教諭  
養護教諭  
公認心理士  
社会福祉労務士  
児童福祉司  
社会福祉士  
助産師  
看護師・保健師  
幼稚園教諭  
保育士  
介護福祉士

いしかわ結婚・  
子育て支援財団

金沢市  
児童家庭相談室  
福祉課

金沢市児童相談所

石川県・金沢市  
社会福祉協議会

児童養護施設

金沢市母子寮

少年院

大学・高校

金沢市子ども見守  
りネットワーク

学習ボランティア  
食堂ボランティア

産科病院  
小児科病院  
精神科病院

石川県  
少子化対策監室

石川県・金沢市  
女性センター

はぐはぐの家  
ご近所さん

民生委員  
主任児童委員

金沢市  
教育委員会  
小学校

## 子育て中の困窮家庭への支援のきっかけ

Aちゃん（小学生 低学年） 2016年当時

- 2年前に離婚をした母親と二人暮らし。当時仕事（パート）をしていたが賃金が低くまもなく困窮してしまう。
- 毎晩遅くまで公園で一人で遊んでいたり、友人宅に入り冷蔵庫を勝手に開けて食べものを物色していた。スタッフに友人の母親から連絡が入り訪問（主任児童委員）、児童相談所に連絡。
- まもなく、母親は過労のため倒れ緊急入院
- 子どもは児相に一時保護
- 退院後、食料をもって訪問支援を開始

## 子どもの包括的支援の必要性

様々な人や機関と連携して困難な状況の親や子を支援する包括的な支援の必要性を感じた。

- 寄り添い
- 助言や情報提供
- 病院や行政窓口への付き添い
- 学習ボランティア
- 食材や衣料品の提供
- 家の掃除や家事の手伝い
- 就労支援
- 関係機関や専門機関につなげる

コロナ禍に入り、2020年9月より金沢市の助成を受け

## 訪問型子ども見守り支援スタート

### 食料を携えて困窮家庭への訪問

訪問回数 月1回～2回程度、  
ケースによっては週1回

対象 **はぐはぐの要支援者＋行政からの紹介**  
内容 家庭訪問時の親への声かけ（アウトリーチ）  
相談、子どもの見守り

### はぐはぐの役割（位置づけ）

親子を**見守り、寄添い、励ます**

必要に応じて**報告、関係機関に繋ぐ**

これにともない金沢市児童相談所や児童家庭相談室など行政と連携できるようになり、より包括的な支援ができるようになった。はぐはぐは何ができるのか、何をすべきかが明確になった。

## 子育て中の困窮家庭への支援の現況

(令和5年3月5日現在)

- ・支援対象世帯 29 世帯  
(家児相、市児相 対象家庭25世帯)
- ・支援物資 (購入、寄付、フードバンク)  
レトルト食品、お菓子、飲物、インスタント食品  
お米、野菜、果物、パン、冷凍魚、冷凍肉、  
日用品 (生理用品、洗剤、シャンプーなど)  
洋服、こたつ、ストーブなど家電、学習机等
- ・支援者  
対人援助者研修を受講したスタッフ8名  
訪問、食品の調達、関係機関との連絡

## 生活困窮に至る様々な理由

(はぐはぐ支援対象家庭)

1. 親の失業、所得の激減
2. 親の精神や身体の疾患で就労困難
3. 収入はあるが家計管理ができない
4. 親のアルコール、ギャンブル依存症
5. 親の離婚
6. 親の借金
7. 親の服役

# そのままこども食堂 & 学習支援

対象者 はぐはぐが支援する家庭の親子（金沢市全域）  
 ＊食料を取りにくるついでに、ご飯を食べて、子ども達は勉強して遊んでいく

定員 10家庭 25人程度

場所 ランプアコティ（はぐはぐの家）

日時 毎月第2、第4金曜日 夕方～

ボランティア 学習4名（大学生、教員）  
 食堂3名 見守り3名

Lämpöä koti

## そのままこども食堂

ぼ〜っとしてもいいよ  
 ゲームやおもちゃであそべるよ  
 ボランティアさんからペンぎょうをおしえてもらえるよ

おいしいごはんがたべれるよ  
 こまっていることをそうだんできるよ  
 「こどもぶんこ」でほんやマンガをよめるよ

ひにち 毎月第2、第4 金曜日  
 （都合により変更する場合がありますので、下記にお問い合わせください）

じかん ゆうがた5じ～8じ  
 メニューはきてからのおたのしみに♪

こども（高校生以下）  
 無料

おとな 300円

ばしよ

Lämpöä koti  
 金沢市天神町2丁目7-39

おといあわせ  
 070-6559-9557  
 （はぐはぐ）

NPO法人 子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ（金沢市土清水2丁目396）

ご支援のお願い 私たちと一緒に、Lämpöä koti / そのまま（こども）食堂を支えてくださる方を募集しています。  
 <寄付> 金額や物品に関わりなく、いつでも募集しています。  
 【振込先】 郵便局 口座番号 00790-9-76858 ＊支援金ははぐはぐの活動費や困窮家庭への支援に充たさせていただきます。  
 【お問い合わせ】 070-6559-9557

# 金沢型の子ども宅食

令和4年度夏より、「**拠点型子ども宅食モデル事業**」が始まる

金沢の特徴である**地域コミュニティ**を活かし、市内を概ね8ブロックに分け、それぞれに拠点を開設し、社会福祉団体と連携し**地域から子どもの生活を支援**する。

食料提供を通して、支援が届きにくい家庭を**必要な支援につなげる仕組みの構築**を目指す。現在はぐはぐもこの事業に協力している。

対象は児童扶養手当を受給している世帯。拠点（公民館など）に食料を取りにきてもらう際にスタッフ（専門員）から声かけをし、地域での見守り体制や必要な支援に繋げる。必要があれば、「**訪問型見守り支援事業**」に繋げていく。

令和4年度は、一ブロックで頻度は2ヶ月に1回実施。

**主催：金沢市子育て支援課**

**企画運営：金沢市社会福祉協議会**

**協力：子育て支援NPO法人**

**地域の民生委員、主任児童委員**